

大阪体育大学企画セミナー

1. 「セミナー」タイトル

スポーツ科学でビジネスする

2. セミナー内容

世界的なスポーツビジネスの成長と共に、スポーツ科学の理論やエビデンスはスポーツ関連ビジネスの充実と発展に不可欠となりました。さらに、スポーツ科学の分野を超えた連携は、新たなビジネスを創出する大きな可能性を秘めています。

本セミナーでは、スポーツ DX、スポーツ生理学、スポーツマーケティングの分野において、最新の研究成果や技術革新がビジネス展開にどのように関連しているかを議論します。デジタル技術の進化がもたらすスポーツ DX、パフォーマンス向上への応用に焦点を当てたトレーニング科学、そして組織運営やマーケティング戦略など、各分野および分野連携におけるビジネス創出とその可能性について、ディスカッションを通じて未来を展望します。

3. 講師プロフィール

- 星川智哉（ソフトバンク株式会社サービス企画本部コンテンツ推進統括部 スポーツ企画 2 部部长）

中京大学体育学部卒。大学時代はアメリカンフットボール部に所属。東海デジタルホン株式会社（現在・ソフトバンク株式会社）入社、カスタマーセンター、広告宣伝、代理店営業、マーケティング、などの部署を経て現在サービス企画本部。ソフトバンクモバイル事業側からグループ企業のヤフーとのシナジー推進（EC 推進）、PayPay の立ち上げからの登録・利用推進に従事。スポーツのスキル向上をサポートする「AI スマートコーチ」を立ち上げて推進に取り組む。

- 三島隆章（大阪体育大学教授・スポーツ科学部長・スポーツ生理学）

専門はスポーツ生理学。筋疲労、運動生理学等を専門に、ジュニア世代の体力・運動能力の実践的研究に力を注ぎ、全国で測定会や運動教室等を実施し、体力向上や運動能力向上の研究、トレーニング指導に従事。大学のスポーツ科学センター長を経て、現在、スポーツ科学部長。

- 藤本淳也（大阪体育大学教授・スポーツマーケティング）モデレーター

専門はスポーツマーケティング。スポーツファン行動分析のエビデンスを活用したスポーツチームとの共同研究事業とスポーツビジネス人材育成を推進。大阪体育大学「運動部活動改革プロジェクト」2019 年度～2022 年度責任者として学生が指導する中学校運動部での ICT 活用を導入。2023 年にソフトバンク株式会社との「スポーツ指導における ICT 活用に関する連携協定」締結に従事。日本スポーツマネジメント学会理事。UNIVAS（大学スポーツ協会）参与。KCAA（大学スポーツコンソーシアム KANSAI）理事・副会長。